

「のぼる」 人形人生50年 茨木

(財)茨木市文化振興財団 第5回公演

〈出演〉

川上 のぼる



浜村 淳(ナレーション)

浅川 美智子

レツゴー三匹(夜の部出演)

今いくよ・くるよ(昼の部出演)



深井 洋正

堺 すすむ

真奈 尚子



千 恵子

千代 真琴(浦川典子改め)

大阪ヤローズ

小泉 みつる

〈演奏〉

小松たかし&スカイワード

■ 制作 三栄企画
■ 構成 相羽秋夫
■ 演出 杉山好一
■ デザイン 成瀬國晴

● 平成9年4月11日(金)

午後2時,午後6時30分開演(2回公演)

● 茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)
センターホール

茨木市駅前四丁目6番16号 市民会館北100m
阪急茨木市駅から西へ徒歩10分
JR茨木駅から東へ徒歩10分



● 入場料
A席 3,000円
B席 2,000円
全席指定席

■チケットの取り扱い

○(財)茨木市文化振興財団 ☎ 0726-25-3055 ○関西プレイガイド協会 ☎ 06-456-2555 ○チケットぴあ ☎ 06-363-9999
○ローソンチケット ☎ 06-369-6633(Lコード52469) ○チケットセゾン ☎ 06-232-9999

■チケットの予約・お問い合わせ ☎ 0726-25-3055 9:00~17:15(月~金/祝日休) (財)茨木市文化振興財団

■主催 財団法人 茨木市文化振興財団 〒567 茨木市駅前四丁目6番16号 クリエイトセンター内 ☎ 0726-25-3055

川上のぼるの全てを見せます――

相羽 秋夫（芸評論家）

京都生まれの京都育ち。川上のぼるさんがわが茨木の地に移り住んで三十年を越えました。

今年、芸能生活五十周年を迎えるにあたり、「ぜひ地元の皆さんに私の芸の全てを見てもいい、共々にお祝いをして欲しい」というご本人の希望で、「財団法人茨木市文化振興財団」の主催公演として実現することとなりました。

私も茨木市に住んでいる関係で、この催しの構成を担当させていただきました。

お見せする川上のぼるさんの全ては、大きく分けて三つあります。まず第一は「腹話術」です。

この芸は、すでに中国の秦の時代にあったと言います。始皇帝の悪口を人形に言わせたのが記録に残っているからです。

だが、日本で「腹話術」として人々に紹介した第一号は、川上のぼるさんなのです。

川上のぼるさんが、見よう見まねでアメリカ映画に出て来たのを観た

始めた芸が、今や全国にたくさんの演者を擁し、大人から子供まで幅広く楽しめる存在になったのです。

その意味で、「腹話術の始皇帝」と言つてもいいでしょう。

苦楽を共にした「ハロー坊や」を縦横に駆使しての集大成の芸が展開されることでしょう。

二番目は「声帯模写」です。

東の桜井長一郎、西の川上のぼる、と言われるほど、水準の高い芸を見せてくれます。

ここには、お弟子さんで構成する「大阪ヤローズ」が参加します。

かつて、千日劇場、角座、あるいはなんば花月などで「川上のぼると大阪ヤローズ」として大活躍した頃の舞台を再現するということですから、オールドファンにはなつかしい瞬と言えましょう。

最後は「歌謡曲」です。

川上のぼるさんは、これまでに数十曲に及ぶ曲を作詩作曲して発表していました。

そうした曲の中から、フルバンド

の伴奏で華やかに歌謡ショーをくり広げます。

地元の真奈尚子さんや、弟子の千恵子、千代真琴さんも協力してのステージです。

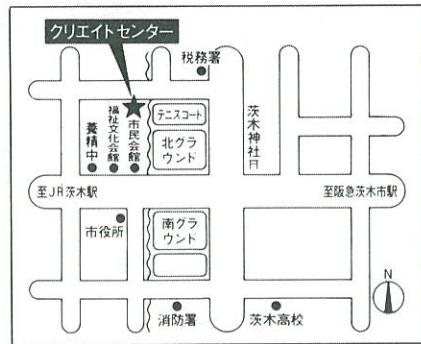
盛り上がること必至です。

こうした川上のぼるさんの三つの芸を中心にして、人気漫才コンビのレツゴー三四さんと今いくよ・くるよさんが昼夜交代で、抱腹絶倒の笑いをお届けします。

また、世界に通用する高槻在住のマジシャン深井洋正さんや、東京で大活躍している弟子の堺すすむさんがフラメンコ漫談で、皆さんのご気嫌をとり結びます。

総合司会は、よくご存知の浅川美智子さん。浜村淳さんの声だけの出演もあります。

そして、ゲストコーナーには、それこそ各界のあつと驚くスターたちが、かけつけてくれますが、それは当日までお楽しみとしておきましょう。



クリエイトセンター

〒567 茨木市駅前四丁目6番16号
☎ 0726-24-1726
茨木市市民会館北100m
阪急茨木市駅から西へ徒歩10分
JR茨木駅から東へ徒歩10分

お問い合わせ

財団法人 茨木市文化振興財団
☎ 0726-25-3055
クリエイトセンター 1F